

補助受付期間の延長について



以下の補助メニューは申請受付を12月末までとしておりましたが、予算上限まで余裕があるため受付期間を**令和8年1月末まで**延長いたします。ぜひご検討ください。

木質
バイオマス
ストーブ

導入補助



補助率と補助金額

補助率

3/4

補助金額: 上限100万円

既存住宅・
古民家

断熱改修補助



補助率と補助金額

補助率

2/3

補助金額: 上限120万円

太陽集熱器

導入補助



補助率と補助金額

補助率

3/4

補助金額: 上限50万円

EDITOR'S NOTE

編集後記

初雪も降り、今年もう終わりですね。
自分のまわりは風邪など、何らか体
調が悪い人が多く、皆さまも年末年始
に向けて体調崩されませんようご自愛
ください。

斉藤 博久
(合同会社 HiTTiSYO)

Instagram



WEB



表紙写真掲載家族募集中!

[発行元] 生坂村 [編集] いくさかゼロカーボン事務局
[電話] 080-7059-2330 [メール] info@green-ikusaka.org
[住所] 生坂村5471-8(旧窪田商店) [平日] 9:00~17:00

たつこ いくさか 龍と子 龍と子

いくさか 龍と子
Volume 24



TOPICS

○EVカーシェアリングの利用方法等について ○EVバス広報
○PPA事業 ○補助受付期間の延長について

Vol.
24
2025 Dec.



生坂村公用車 EVカーシェアリングの 利用方法等について（抜粋）

生坂村HP



生坂村では、CO2排出量削減に向けた取組みの一つとして、公用車のEV（電気自動車）化を図るとともに、業務に使用していない休日等の時間帯にEVを有効活用し、また村民の皆さまにEVへの関心を高めてもらうことを目的として、公用車EVのカーシェアリングを行っています。

STEP 1 利用できる人は、次の要件全てを満たす必要があります

・生坂村に住民票の登録がある人	・利用登録が済んでいる人
・普通自動車運転免許証を有する人	・道路交通法による免許の停止処分が科されていない人
・村税等の滞納がない人	・暴力団員等ではない人 ・営利行為、政治活動、宗教活動等に使用しない人
・自動車保険に加入している人	※保険の補償内容・範囲などはご加入保険 引き受けの損保会社などにご確認ください。 ※利用中の損害補償等については、使用する人の責任において解決してください。 (当該損害補償に関して、村では一切その責を負いません)

STEP 2 利用できる時

①原則は土日祝日（役場の開庁日以外）の**午前9時から午後4時まで**で、公務としてEV車両を使用しない時です。
②①以外に利用したい場合は、事前にご相談ください。

STEP 3 利用したい人は、利用登録が必要です

- ・登録申請には、次の書類等が必要です。●運転免許証（表裏の写し）●自動車保険証書の写し
- ・Eメール、FAX、郵送での申請も可能です。
- ・申請内容を確認し、利用登録証を村から交付します。
- ・同一世帯で複数の人が利用する場合、それぞれの人が利用登録をしてください。

STEP 5 利用する日は

- ・日直職員から車両 KEY・所定のファイル等一式を受け取ってください。
- ・予約申込時に、利用当日持参書類等の指示があった場合は、その書類等を必ずお持ちください。
- ・利用中の充電方法や充電スタンドなどの情報は、あらかじめ収集しておいてください。

STEP 6 利用した後は

- ・車両内の清掃を行い、ごみは持ち帰ってください。著しく汚れた場合は洗車をしてください。（清掃用具の用意はありません。）
- ・日直職員に利用報告書を提出し、車両 KEY・所定のファイル等一式を返却してください。
- ・利用後の充電量に応じた電気料金の支払いを、後日送付する納付書にてお支払いください。
- ・もし、車両の損壊等があった場合は、利用した後すぐに届け出てください。

公用車 EVカーシェアリング体験レポート vol.2

レポート
HiTTiSYO 斉藤

EVカーシェアリングでアルウィンまで行ってきました！

12/13（土）公用車 EVカーシェアリングを利用して、生坂村から松本空港付近までドライブしてきました。今回はバンタイプのミニキャブEVです。10時に出発。充電は満タン。一件、村で取材をしてから一路松本へ。軽自動車ながら、ガソリン車と比べると時速60km出してもやはり静かです。運転席にシートヒーターが付いていて、車内が暖まるのが早い気がしました。11時に松本城周辺に到着。バッテリーのメモリは一つ減りました。私用を済ませて松本山雅の本拠地、アルウィンを目指します。

12時アルウィン着。快晴で気持ちがいい日です。

スカイパーク内を散歩していると子ども連れが目立ちます。現在、残念ながら設備の関係でホームゲームが開催できない松本山雅ですが、早く問題解決して欲しいですね。14時にアルウィン出発。AEON松本へ、日用品の買い物を済ませて帰路へ。

16時に生坂村役場着。走行距離は約100kmでしたが、暖房とシートヒーターを付けていたためバッテリー残量はほぼゼロになりました。



EVバスに広報パネルを掲示しています

今年度から運行開始した **EVバスの車内と村内のバス停数か所**に広報パネルを掲示しました

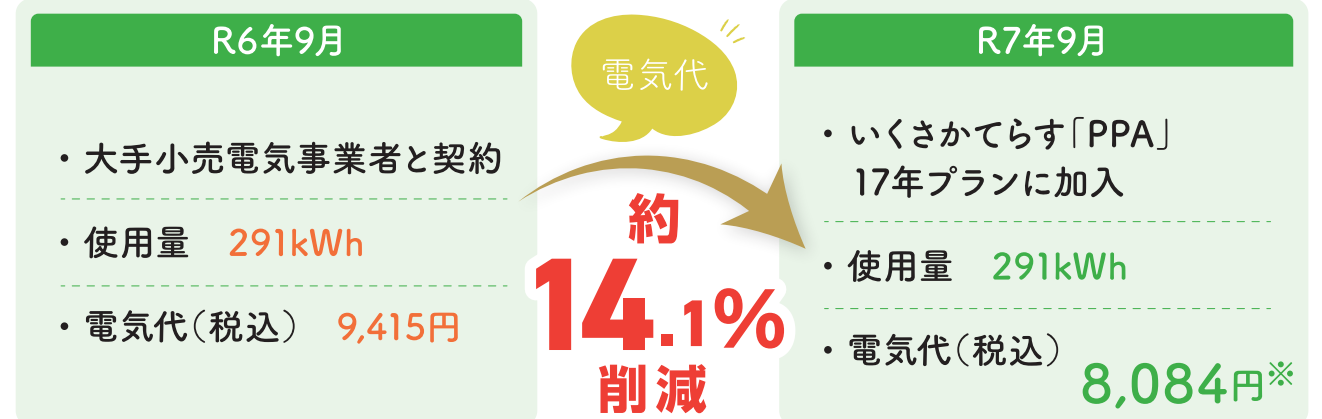
現在の EVバス路線運行は**1日に4～5便**ほどです。ご乗車の際は是非ご覧ください

生坂村では「地方公共団体実行計画」に基づき、
2030年度までに村全体の CO2排出量を2013年度比で
65%削減することを目指しています。



PPA事業電気代の比較を行いました

【比較データ】・村内在住者 様 ・契約容量 30A ※R6年の使用量に換算して比較・契約容量



※再エネ賦課金：3.98円、燃料調整費：2.77円で計算

実際にどのくらい電気代がお得になるかをシミュレーションすることもできます。（株）いくさかてらすへお問い合わせ下さい。

〔契約に関すること〕

お問い合わせ先 株式会社いくさかてらす
Tel 0263-69-2388

太陽光パネルと蓄電池の写真



PPA事業も着々と進んでいます

上生坂地区にお住まいの方から、お話を聞きました

私は安曇野出身ですが、子どもの時とは気候がかなり変わってきていると感じていました。気候変動、脱炭素に興味を持っていたところ村が今回の事業に取り組むということを知ってすぐに申し込みをしました。補助メニューを使いエアコンの設置も行いました。